会社案内

大陽日酸北海道
The Gas Professionals

ガスで
未来を拓く

Making life better through gas technology.

大陽日酸北海道
TAIYO NIPPON SANSO GROUP

北海道札幌市白石区東札幌1-2-2-16
TEL.011-598-1263
www.tnhokkaido.tn-sanso.co.jp

2023.2

The Gas Professionals

安心を届け、挑戦を支える。

私たちは創業から90年以上、
産業ガスで北海道を支えています。

北海道の産業と生活は、
産業ガスと共にあります。

ものづくりの分野である自動車産業や造船業、建設業や食品業界では、
酸素や窒素、アルゴンなど様々な産業ガスが活躍しています。
スマートフォンなどのデバイス製造や最新技術の開発、
医療の現場でも、産業ガスは欠かすことができません。
あらゆる場所で必要とされるガスを製造し、安心・安全にお届けすること。
北海道の産業と日々の生活を支えること。
それが私たち、産業ガスのプロフェッショナルとしての使命です。

必要なときに、必要な場所へ。
産業ガスを安心・安全に供給します。

産業の基盤 ものづくりを支えます

産業ガスは、製造業などの工業用に
使用されるガスの総称であり、
原料や製造過程などで使用されています。
自動車や船の製造、
橋梁やビル建設の分野では、金属の加工に
酸素やアセチレン、アルゴンが使用されています。
他にもあらゆる分野で求められる産業ガスを、
私たちは苫小牧工場を拠点として、
高品質にこだわりを持って製造しています。
お客様にとって無くてはならないものだからこそ、
災害時に備え予備電源の設置や
緊急時の体制を万全にし、
各地へ安心・安全にお届けしています。

Industrial Gas

O_2　CO_2
C_2H_2　N_2
Ar

凍結保存容器

PET検査薬原料　Water-^{18}O

病室用機器 ウォールアウトレット

医療用酸素
高圧ガス用
マニフォールド

すべての人に健やかな毎日を。
信頼の医療に貢献しています。

病院でも家でも 安心の医療

医療の現場では、吸入用の医療用酸素をはじめ、
手術や検査に使用されるヘリウムや炭酸ガス、
麻酔用の笑気ガスなど、
様々な産業ガスが使用されています。
それらのガスは、
最新医療の研究分野でも欠かすことができません。
求められる信頼と安心に応えるため、
安定供給を実現する徹底した管理と、
緊急時に迅速に対応できる体制を整えています。
在宅医療に対応した機器もご用意し、
患者様のQOL向上のため、
総合的なサービスを提供しています。

Reliable medical care

O_2　CO_2
He　N_2O

Electronics
material
gas

N_2O　NF_3
SiH_4　Ar
NH_3　PH_3

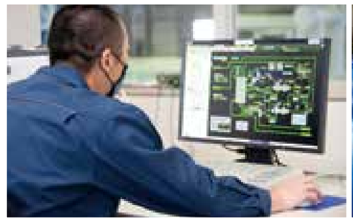
生活を便利にするエレクトロニクス。
その中で特殊ガスが活躍しています。

パソコンやディスプレイ
デジタル社会に欠かせない

毎日手にするスマートフォンをはじめ、
あらゆる電化製品に利用されている重要な部品、
それが、産業の米とも呼ばれる半導体です。
半導体の微細な製造過程で必要不可欠な
存在として使用されているのが、
モノシランやホスフィンといった特殊ガスです。
取り扱いが難しいそれらのガスを
安心して利用できるよう、
移動、保存、供給、排気、管理システムに至るまで、
ガスと関連機器のトータルソリューションと
サポートをお届けしています。

MOCVD装置 反応炉

高純度ガス供給配管工事



シリンダーキャビネット

宇宙へ行くためにも、
おいしい食事を楽しむためにも。

未来と過去
今を大切に

未来を感じさせる宇宙分野では、
ロケットに酸素やヘリウム、水素が使用されています。
水素は次世代エネルギーとしても期待のガスです。
食料問題の解決にも産業ガスは欠かせません。
窒素は食品のパッケージに封入することで
消費期限が長くなり、
フードロス削減に役立っています。
海の資源を守るために注目される陸上養殖では、
魚の成長のため酸素が利用されています。
炭酸ガスは野菜の生育のほか、
日々の楽しみとなるビールやエステ、
さらに文化財保存の用途で幅広く活用されています。
未来へ続く暮らしは、
見えないところで産業ガスが支えています。

evolution
and
sustainability

CO_2　O_2
N_2　He
H_2

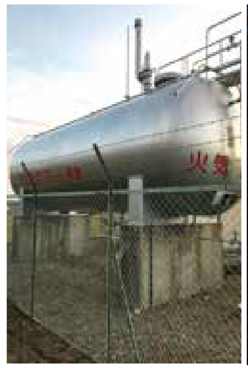
環境にやさしいLPガスを
安定供給しています。

クリーンなエネルギーは いざというときも安心

Clean energy

C_3H_8
C_4H_{10}

LPガスは、燃焼時のCO_2排出が少ないことから、
環境にやさしいエネルギーとして、
一般家庭用から業務用・産業用まで、
暮らしの身近なところで使われています。
また、災害時には復旧の早いエネルギーとして
評価されています。
クリーンで高カロリーなLPガスは、食品加工、塗装乾燥、
窯業などの工業用熱源としてだけでなく、
花や果物のハウス栽培の加温、養豚場の暖房、車両燃料、
茶葉乾燥用などの産業用熱源にも使用され、
幅広い場面で活躍しています。



ファイバーレーザ切断機

ガスと共に適した商品のご提案。
確かな知識と経験でサポートします。

安心・安全に 豊富な産業機材

industrial equipment

CO_2 H_2
N_2 $Ar+H_2$

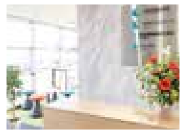
ものづくりの現場で行われる、
素材の溶接や切断。
製造や作業状況に合わせ、材料や機械部品、
作業に使用する工具から大型ロボットまで、
幅広くご希望の商品をご用意します。
最先端のレーザ切断機をはじめ、
お届けします機器には
知識と経験を生かした長年の技術が詰まっています。
産業ガスを含めたトータルなご提案とサポートで、
安全を第一に考える私たちが
生産の現場を応援します。

世界に広がるネットワーク

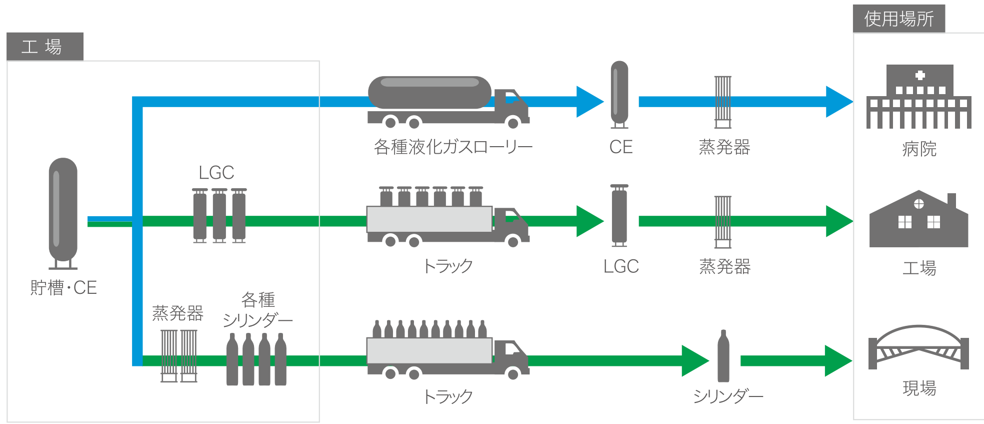
全道から日本全国、世界まで、
グループ総力で応えます

事業所案内

- **札幌事業所・発寒工場**
  札幌市西区発寒16条13丁目7番1号
  TEL.011-661-3238　FAX.011-661-8035
- **苫小牧事業所・苫小牧工場**
  苫小牧市字柏原32-38
  TEL.0144-55-6616　FAX.0144-55-6617
- **旭川事業所・旭川工場**
  旭川市永山北3条6丁目6番69号
  TEL.0166-48-2428　FAX.0166-48-1721
- **釧路事業所**
  釧路市星ヶ浦南2丁目5番13号
  TEL.0154-52-0443　FAX.0154-52-5947
- **帯広営業所**
  河西郡芽室町東芽室北1線20番30号
  TEL.0155-61-3020　FAX.0155-61-3021
- **石狩貯蔵所**
  石狩市新港西3丁目750番地1
  TEL.0133-73-8422　FAX.0133-73-8423



産業ガス供給方法



液化ガスローリー供給

タンクローリー車により、
CE(低温液化ガス貯槽)に納入します。
大量消費や、切らすことのできない
病院等で主に採用されます。

パッケージ供給

シリンダー(ガスボンベ)や
LGC(超低温液化ガス容器)を
1本からトラックでお届けします。

供給方法や貯蔵設備、機器など、
ご要望と需要に合わせて
ご用意いたします。

持続可能な発展を北海道から

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「社会の夢と豊かさの実現に貢献する」という企業理念に則り、SDGsの達成に向けて取り組んでいます。

・コンプライアンス、ガバナンスの徹底　・保安安全の確保　・資源・エネルギーの効率的な活用
・社会インフラへの貢献　・健康維持への貢献　・サービス、製品の信頼性向上
・労働安全衛生の推進　・人材の育成　・情報セキュリティ対策

会社概要

社　　名／大陽日酸北海道株式会社

本　　社／〒003-0001
北海道札幌市白石区
東札幌1条2丁目2番16号
オピスビル札幌 2階
TEL.011-598-1263
FAX.011-598-1267

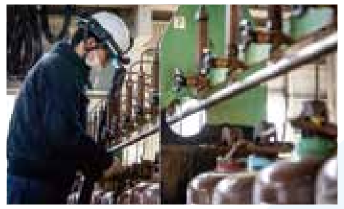
設　　立／1959年6月（創業1929年6月）

資 本 金／8,000万円

従業員数／73名（2023年1月現在）

取引銀行／北 洋 銀 行　月寒中央支店
北海道銀行　月寒支店
みずほ銀行　大手町営業部（順不同）

組織図

沿革

1929年　6月	日北酸素合資会社として創業、札幌市に酸素工場建設
1955年11月	アセチレン工場建設
1959年　6月	日北酸素株式会社を設立
1962年　1月	室蘭事業所開設
1964年　7月	旭川事業所開設
1967年　6月	旭川工場建設、酸素の製造開始　旭川総合鐵工団地内に全国初のパイピング送酸を始める
1968年　2月	苫小牧事業所開設
1970年　7月	札幌市に発寒工場建設、発寒事業所(現・札幌事業所)開設
1974年10月	釧路事業所開設
1977年　3月	夕張工場建設、アセチレンの製造を開始
1979年11月	札幌市豊平区東月寒に本社屋完成　夕張工場、酸素、窒素の製造を開始
1985年10月	石狩営業所開設・石狩充填工場新設、炭酸の充填を開始
2001年　7月	品質保証・品質管理の国際規格ISO9001認証取得
2001年12月	苫小牧工場建設（夕張工場を移転）、酸素、窒素、アセチレンの製造を開始
2003年　8月	発寒工場新設、酸素、窒素、空気の充填、容器再検査を開始
2006年　6月	大陽日酸株式会社のグループ会社となる
2013年10月	日北酸素株式会社から大陽日酸北海道株式会社に商号変更
2015年11月	苫小牧工場に炭酸ガス充填所を新設
2016年　1月	苫小牧工場にアルゴン・混合ガス充填設備を新設、充填を開始、容器検査所を新設
2018年　7月	帯広営業所　新事務所開設
2020年10月	本社を札幌市白石区東札幌へ移転
2022年10月	日酸TANAKA札幌営業所、日本液炭北海道支店と統合